

# 令和3年度 中学生チャレンジテスト(3年)の結果概要

大阪市教育委員会

・集計値/グラフは、9月2日に調査実施した生徒を対象として集計した値である。

## ○調査目的

- 大阪府教育委員会が、府内における生徒の学力を把握・分析することにより、大阪の生徒の課題の改善に向けた教育施策及び教育の成果と課題を検証し、その改善を図る。加えて、調査結果を活用し、大阪府公立高等学校入学者選抜における評定の公平性の担保に資する資料を作成し、市町村教育委員会及び学校に提供する。
- 市町村教育委員会や学校が、府内全体の状況との関係において、生徒の課題改善に向けた教育施策及び教育の成果と課題を検証し、その改善を図るとともに、そのような取組みを通じて、学力向上のためのPDCAサイクルを確立する。
- 学校が、生徒の学力を把握し、生徒への教育指導の改善を図る。
- 生徒一人ひとりが、自らの学習到達状況を正しく理解することにより、自らの学力に目標を持ち、また、その向上への意欲を高める。

## ○調査実施日

・令和3年9月2日(木) ○実施校数  
 ・中学校3年:103校(434校)

## ○実施生徒数

・中学校3年:11,024人(54,653人) ○学力に関する調査  
 ・中学校3年:国語、数学、英語、社会、理科(A・B・C)

## ○調査対象

・中学校3年 ※実施校数、実施生徒数、平均点、無解答率の( )内の数字は大阪府

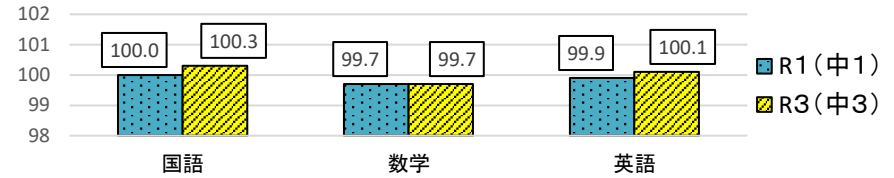
## ○学習状況に関する調査

・生徒アンケート

## 標準化得点を活用した 経年分析

【各教科の結果について】

□「国語・英語」ともに、有意な差があることが統計的に示されています。



※標準化得点は年度間の相対的な比較ができるよう、大阪府平均を100として統計的に計算したものです。  
 ※令和3年度と元年度で、個々の生徒の対応のあるデータにより分析したものです。

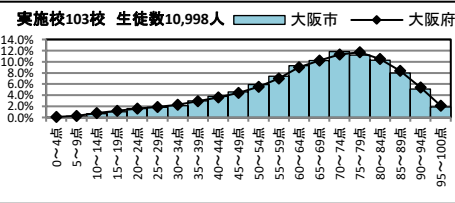
## 中学校3年【国語】

平均点

65.6(65.8)点

無解答率

7.3(7.6)



## 良好

- 助詞の働きについて理解すること
- 助詞の特徴や役割を理解すること

## 課題

- 文章の内容を理解するために、段落の役割を捉えること
- 根拠に基づいて判断し、考えて書くこと

## 【これからの学習に向けたアドバイス】

- ★説明的な文章を読むときは、段落の役割を考えたり、段落どうしの関係や事実と意見との関係を考えたりして読むようにしましょう。
- ★文章を書くときは、自分の考えを支える根拠を挙げるようにすることや、読み手に対する効果を考えて表現することに心がけましょう。

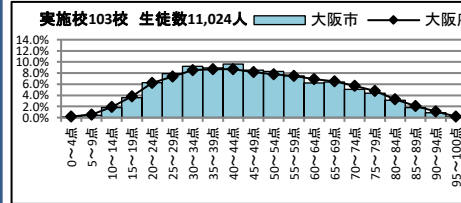
## 中学校3年【社会】

平均点

47.5(48.2)点

無解答率

5.8(5.8)



## 良好

- 基礎的・基本的な知識について理解すること
- 地形図からさまざまな情報を読み取ること

## 課題

- 資料から読み取れる情報を基に考察し、説明すること
- 歴史的な事象を時代の流れの中で捉えること

## 【これからの学習に向けたアドバイス】

- ★複数の資料から読み取った情報を基に、社会的事象と関連付けながら考察し、まとめて説明したりしましょう。
- ★資料等を有効に活用して根拠を明確にする等、論理的に説明できるようにしましょう。

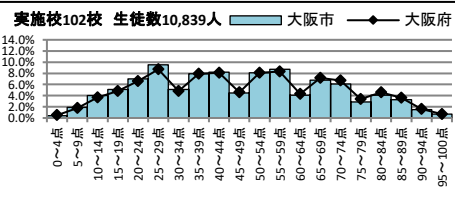
## 中学校3年【数学】

平均点

46.9(48.1)点

無解答率

10.7(11.2)



## 良好

- 単項式どうしの除法の計算をすること
- 簡単な連立方程式を解くこと

## 課題

- 平行線や角の性質を用いて、角の大きさを求めること
- 代表値や階級、範囲の意味を理解すること

## 【これからの学習に向けたアドバイス】

- ★多角形の角や平行線の性質など、図形の定義や定理、性質、条件を再度確認し、正確に使えるようにしましょう。
- ★データの活用で使われる用語の意味や必要性を確認し、自分で度数分布表やヒストグラムをつくり、それらの用語を用いて、データの傾向を説明してみましょう。

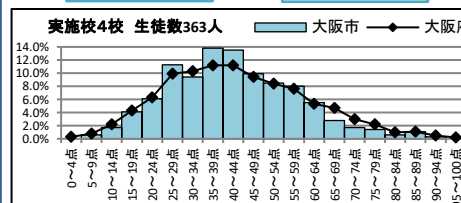
## 中学校3年【理科A】

平均点

42.0(43.2)点

無解答率

3.4(4.1)



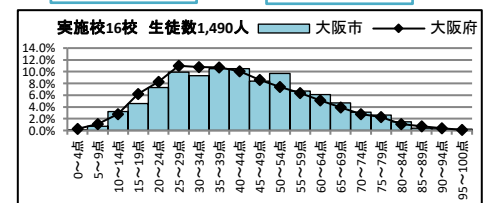
## 中学校3年【理科B】

平均点

42.9(41.0)点

無解答率

3.5(4.8)



## 良好

- 植物細胞のつくりの名称とはたらきを理解すること
- 適切なろ過の操作について理解すること
- 気体が酸素であることを確認する方法を理解すること

## 課題

- 実験結果を数値や数量に着目して分析し、解釈すること
- 複数の実験結果から必要な情報を取り出して考察し、表現すること

## 【これからの学習に向けたアドバイス】

- ★数値や数量に着目して実験を行うときは、「変える条件」と「変えない条件」を整理して考察するようにしましょう。
- ★観察や実験は、「何のために行うのか」「どのような結果が予想されるのか」を考えながら行い、結果を自分の予想と比べながら考察するとともに、結果から何がわかるのかも考えるようにしましょう。

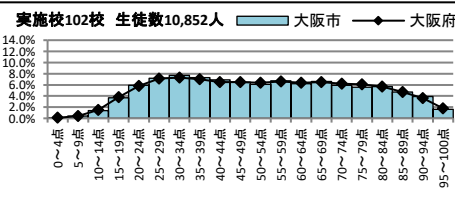
## 中学校3年【英語】

平均点

52.9(53.2)点

無解答率

3.1(3.4)



## 良好

- 英語の特徴やきまりに関する事項を理解すること
- 会話を聞き、言葉として話されたことを捉えること

## 課題

- 会話を聞き、内容を理解して必要な情報を適切に把握すること
- 英文を読んで必要な情報を捉えること

## 【これからの学習に向けたアドバイス】

- ★英語を聞くときは必要な情報が何かを意識しながら、内容を聞き取りましょう。
- ★英文を前から読み進めながら内容を理解する練習をしましょう。その際、読んだ内容をイメージ(映像・イラスト・文字)化するようにしましょう。

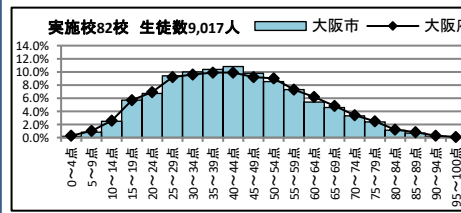
## 中学校3年【理科C】

平均点

42.6(43.0)点

無解答率

4.1(4.5)



## 良好

- 植物細胞のつくりの名称とはたらきを理解すること
- 適切なろ過の操作について理解すること
- 気体が酸素であることを確認する方法を理解すること

## 課題

- 実験結果を数値や数量に着目して分析し、解釈すること
- 複数の実験結果から必要な情報を取り出して考察し、表現すること

## 【これからの学習に向けたアドバイス】

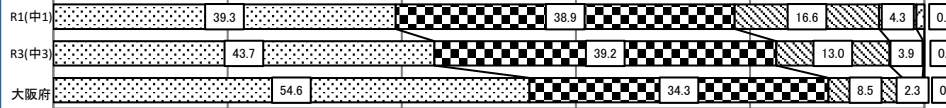
- ★数値や数量に着目して実験を行うときは、「変える条件」と「変えない条件」を整理して考察するようにしましょう。
- ★観察や実験は、「何のために行うのか」「どのような結果が予想されるのか」を考えながら行い、結果を自分の予想と比べながら考察するとともに、結果から何がわかるのかも考えるようにしましょう。

## 生徒アンケート結果

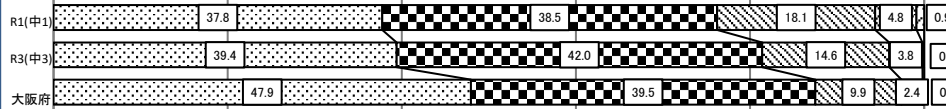
1~7 当てはまる どちらかといえば、当てはまる どちらかといえば、当てはまらない 当てはまらない その他・無回答

8 4時間以上 3時間以上4時間より少ない 2時間以上3時間より少ない 1時間以上2時間より少ない 30分以上1時間より少ない 30分より少ない 携帯電話やスマートフォンを持っていない 無回答

### 1. 授業中、ノートやプリントに自分の考えを書く場面がある。



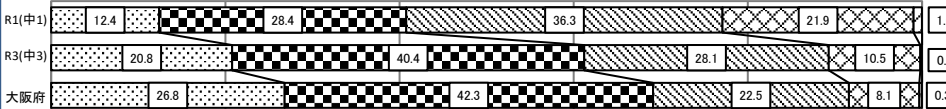
### 2. 授業中、自分の考えや意見を伝える場面がある。



### 3. 授業中、話し合う活動を通じて自分の考えを深めたり、広げたりしている。



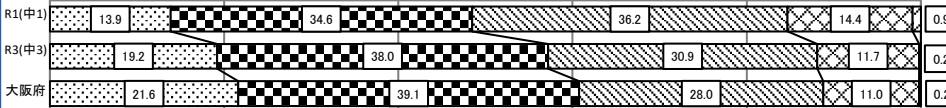
### 4. 授業で、図書館の資料やインターネットなどで調べる活動がある。



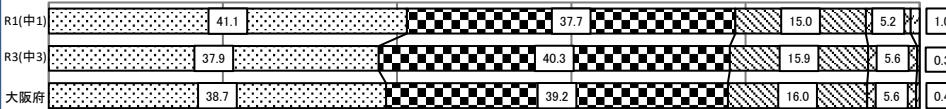
### 5. 授業中、間違っても笑われない。



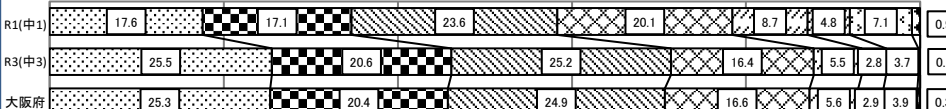
### 6. 自ら課題を見つけて、家で勉強をしている。



### 7. テレビや新聞、インターネットなどのニュースを見る。

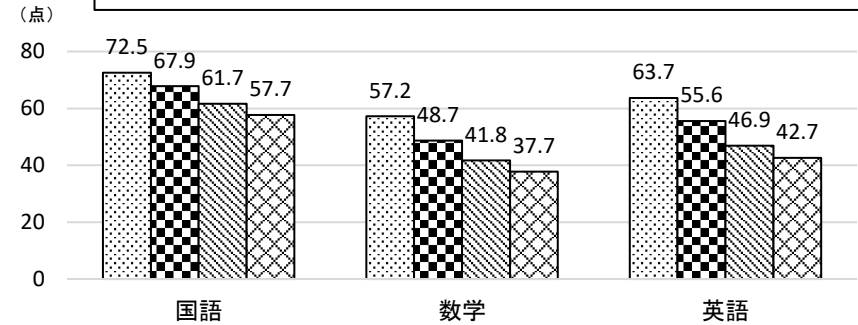


### 8. 普段(月曜日から金曜日)、一日当たりどれくらいの時間、携帯電話やスマートフォンを使いますか。



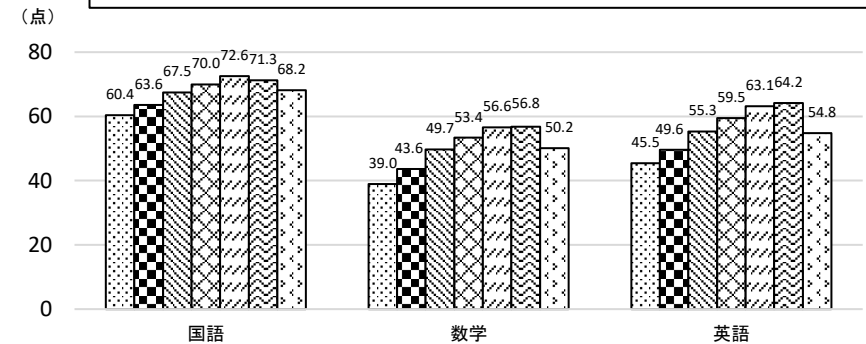
## 令和3年度 生徒アンケートと学力のクロス分析

○自ら課題を見つけて、家で勉強をしている生徒の方が教科の平均点が高い傾向がみられます。



当てはまる どちらかといえば、当てはまる  
どちらかといえば、当てはまらない 当てはまらない

○携帯電話やスマートフォンを持っている生徒で、普段(月曜日から金曜日)の使用時間が短い生徒の方が教科の平均点が高い傾向がみられます。



4時間以上 3時間以上4時間より少ない  
2時間以上3時間より少ない 1時間以上2時間より少ない  
30分以上1時間より少ない 30分より少ない  
携帯電話やスマートフォンを持っていない

■本調査の結果とともに「ワークブック」や「力だめしプリント」などの学習に役立つ情報については、大阪府教育庁 市町村教育室 小中学校課のWebページにおいてもお知らせしていますので、ご活用ください。  
 ○復習教材 [http://www.pref.osaka.lg.jp/shochugakko/challenge/r01\\_3\\_fukushu.html](http://www.pref.osaka.lg.jp/shochugakko/challenge/r01_3_fukushu.html)

■今回お知らせする調査結果は、学力や学習状況の一部分であり、子どもたちの学力や学習状況、学校の教育活動などのすべてを表すものではありません。